

平成25年度交流学習事業

実績報告

仙台市教育委員会 学校規模適正化推進室

目次

1	交流学習事業について	1
2	平成 25 年度交流学習の実施内容一覧	2
3	平成 25 年度交流学習事業の成果と課題	4
4	実施報告書	
	・ 生出小学校・坪沼小学校	6
	・ 作並小学校・大倉小学校・上愛子小学校	8
	・ 根白石小学校・福岡小学校・実沢小学校	10
	・ 秋保小学校・馬場小学校・湯元小学校	12
	・ 根白石中学校・住吉台中学校	14
	・ 秋保中学校・南光台中学校	16
	・ 広陵中学校・折立中学校	18
5	平成 26 年度交流学習事業の実施内容一覧	20
6	平成 26 年度交流学習スケジュール	22

※巻末に「25 年度の交流の様子」を掲載

交流学習事業について

小規模校における教育環境の向上を図る新たな方策として、学校間で合同授業等を行う交流学習事業を実施しています。

交流学習事業の対象校は、仙台市教育委員会が平成 20 年 8 月に策定した「仙台市立小・中学校の一定規模確保に向けた実施方針」の中で、一定規模の基準（小学校：12 学級以上、中学校：9 学級以上）を満たしていないものの、通学距離の基準（小学校：概ね 4km 以内、中学校：概ね 6km 以内）を超える地域があるため隣接校との統合が難しいことから、統合以外の「新たな方策」を検討する必要があると位置づけた小学校 16 校（うち分校 2 校）、中学校 4 校です。

【 目 的 】

小規模校の児童や生徒が、授業や学校行事などを合同で行い、新しい出会いの中から、より多くの仲間とのかかわり合いを持ち、学び合う楽しさや意義を体験するとともに、思考力やコミュニケーション力、あるいは多様な人間関係の中での協調性等をより一層身に付けていくことができるような教育環境の向上を目的としています。

【 概 要 】

交流学習事業は平成 21 年度から平成 23 年度までモデル事業として実施し、事業の効果や課題を検証してきました。平成 21・22 年度の 2 年間のモデル事業として小学校 8 校（4 事業）、平成 22・23 年度の 2 年間のモデル事業として 3 小学校（1 事業）、2 中学校（1 事業）において実施しました。

モデル事業を実施した結果、授業時数の確保などの課題はあるものの、コミュニケーション力の向上や中一ギャップの解消などにつながる有意義な事業であることが確認できたため、平成 24 年度からすべての事業で本格実施をしています。

年度ごとに実施校による報告書を作成し、課題などに関して検討を加えながら、よりよい形での展開を図っていくために実践を積み重ねています。

平成 21 年度からの交流学習実施校

※——の年度はモデル事業として実施。

学校名	H21	H22	H23	H24	H25	備考
荒浜小・東六郷小						津波被災により実施困難と判断し、23 年度より中止。
生出小・坪沼小						
作並小・大倉小・上愛子小						上愛子小は 25 年度より実施。
根白石小・福岡小・実沢小						実沢小は 23 年度から実施。
秋保小・馬場小・湯元小						
根白石中・住吉台中						住吉台中、南光台中、折立中は一定規模の基準を満たしているが、交流相手校として実施。
秋保中・南光台中						
広陵中・折立中						

平成 25 年度交流学習事業の実施内容一覧

実施校	日時	学年	会場	教科・領域	内容
① 生出小 赤石分校 坪沼小	5/31(金) 1～3校時	生・坪 4・5年	生出小	特別活動 体育	・野外活動の事前学習 ・チーム対抗ドッジボール
	6/10(月) 1～3校時	生・坪 4・5年	生出小	特別活動	・野外活動の事前学習，結団式
	6/13(木) ～14(金)	生・坪 4・5年	泉岳少年 自然の家	学校行事	・合同野外活動 ※移動費は各校で負担
	7/12(金) 1・2校時	生・坪 4・5年	生出小	学校行事	・生出小の児童会祭りに合同で遊びの店を出し，交流を行う。
	10/8(火) 5・6校時	生・坪 4・5年	坪沼小	特別活動	・校舎内で両校混合のチーム対抗でのリエンターソング実施
	11/26(火) 5・6校時	生・坪 4・5年	生出小	学活・音楽 特別活動	・学級旗作り，リズム作り ・交流の振り返りと来年度の企画
② 作並小 大倉小 上愛子小	6/18(火) 2～4校時	作・大 5・6年	作並小他	総合的な 学習の時間	・出会いの会，温泉体験 ・合同給食
	7/5(金) 1～5校時	作・大 5・6年	大倉小他	総合的な 学習の時間	・古民家見学，定義山見学 ・合同給食
	9/18(水) 4・5校時	作・大 5・6年	大倉小	体育 学級活動	・陸上記録会に向けての合同練習 ・合同給食
	11/15(金) 3・4校時	作・大 5・6年	作並小	体育 総合的な学習の時間	・混合チームでバスケットボール大会 ・合同給食
	12/17(火) 3・4校時	作・大・上 6年	広陵中 (小中連携)	外国語活動 学級活動	・中学校生活のリエンテーション ・中学1年生の英語の授業に参加
	1/28(火) 5・6校時	作・大・上 5・6年	上愛子小	総合的な 学習の時間	・各校での取り組みについて発表し，意見や感想を出し合う。
③ 根白石小 福岡小 実沢小	6/21(金) 2・3校時	根・福・実 6年	福岡小	学級活動 家庭科	・修学旅行の結団式等，カードバッキングでバランスの良い食事を学ぶ。
	6/27(木) ～28(金)	根・福・実 6年	会津方面	学校行事 総合的な学習の時間	・合同修学旅行 ※移動費は各校で負担
	7/10(水) 1～5校時	根・福・実 4年	天文台 葛岡工場	理科 社会科	・バスの中で学校紹介，自己紹介 ・3校混合グループで施設内で課題解決学習を行う。
	9/18(水) 5・6校時 (追加実施)	根・福・実 5・6年	東北学院大 泉キャンパス	体育	・陸上記録会に向けての合同練習
	10/23(水) 1～6校時	根・福・実 6年	天文台 博物館	理科 社会科	・バスの中で近況報告を行い交流。 ・3校混合グループで施設見学し，感想を発表し合う。
	10/25(金) 1～5校時	根・福・実 5年	トヨタ自動車 東日本	社会科	・バスの中で近況報告を行い交流 ・見学施設内での疑問や発見を発表し合う。
	1/21(火) 1～6校時	根・福・実 5年	NHK 仙台放送局 県庁	社会科	・バスの中で学校紹介収録の練習 ・見学施設内での疑問や発見を発表し合う。

平成 25 年度交流学習事業の実施内容一覧

実施校	日時	学年	会場	教科・領域	内容
④ 秋保小 馬場小 湯元小	5/30(木) 2・3校時	秋・馬・湯 6年	馬場小	総合的な 学習の時間	・顔合わせ ・修学旅行の事前学習
	6/6(木) ～7(金)	秋・馬・湯 6年	会津方面	学校行事	・合同修学旅行 ※移動費は各校負担
	6/20(木) 2・3校時	秋・馬・湯 6年	秋保小	総合的な学習の時間 国語	・修学旅行で行った地域紹介の活 動を発表しよう。
	9/19(木) 2・3校時	秋・馬・湯 5・6年	湯元小	総合的な学習の時間 体育	・陸上記録会に向けての合同練習
	11/29(金) 5・6校時	秋・馬・湯 6年	秋保中 (小中連携)	総合的な学習の時間 外国語活動	・中学校生活のがイダンス ・中学生が参加しての英語の授業
	12/13(金) 5・6校時	秋・馬・湯 6年	秋保中 (小中連携)	総合的な 学習の時間	・秋保中の職場体験学習発表会に 参加
⑤ 根白石中 住吉台中	6/4(火) 5校時	根・住 1年	住吉台中	音楽	・合唱コンクール課題曲をパートごとに練 習し、最後に全体で振り返る。
	6/5(水) 3・4校時	根・住 2年	住吉台中	音楽	・合唱コンクール課題曲をパートごとに練 習し、最後に全体で振り返る。
	6/25(火) 3・4校時	根・住 3年	住吉台中	音楽	・合唱コンクール課題曲をパートごとに練 習し、最後に全体で振り返る。
	6/26(水) 3・4校時	根・住 1年	住吉台中	音楽	・合唱コンクール課題曲をクラスごとに発 表し、根中教諭の指導を受ける。
	6/28(金) 3・4校時	根・住 2年	住吉台中	音楽	・合唱コンクール課題曲をクラスごとに発 表し、根中教諭の指導を受ける。
	7/1(月) 3・4校時	根・住 1・2・3年	住吉台中	音楽	・外部指導者に合唱コンクール課題曲の 指導を受ける
⑥ 秋保中 南光台中	7/3(水) 1～6校時	秋・南 1・2・3年	南光台中	音楽	・学年ごとに合同で合唱練習 ・学年ごとにPA活動、理科の授 業を行う。
	7/13(土) 10～14時	秋・南 1・2・3年	広瀬文化 センター	音楽	・合同合唱コンクール実施
	9/14(土) 1～6校時	秋・南 3年	南光台中	学校行事	・南光台中文化祭参加 (展示発表・見学・そば打ち披露)
	12/16(月) 5・6校時	秋・南 1・2年	南光台中	総合的な 学習の時間	・合同職場訪問発表会
⑦ 広陵中 折立中	6/19(水) 2～4校時	広・折 1・2・3年	折立中	音楽	・共通の合唱曲をパートごとに練習 し、最後に合同で合唱を行う。
	6/27(木) 6校時	広・折 1・2・3年	折立中	音楽	・縦割りの合唱練習で合同で練習 し、最後に合同で合唱を行う。
	7/12(金) 11時半～14 時半	広・折 1・2・3年	広瀬文化 センター	学校行事	・折立中合唱コンクールでアトラ クションの時間に合唱を発表
	8/30(金) 6校時	広・折 1・2・3年	折立中	特別活動	・合同でソーラン演技発表練習

平成 25 年度 交流学習事業の成果と課題

～担当者会の意見交換と実施報告書より～

交流学習事業の充実を図るために、毎年 1 月中旬に交流学習担当者会議を開催し、意見交換を行っております。小規模校の課題を解決していく方法として交流学習は有用であるという認識を実施校で共有するとともに、交流学習事業の実施による成果と課題が報告されております。(事業の詳細は実施内容一覧及び実績報告書参照)

1 児童生徒の変容

(1) 成果

- 同学年の児童や教員の多さに戸惑い、最初はなかなか会話がはずまない様子だったが、継続して交流を実施してきたことで気軽に話せる関係になり、お互いのやり方やよさも理解しながら活動できるようになってきた。
- 陸上記録会でこれまで他校に圧倒されていたが、交流している学校を応援するなど、積極的な様子が見られるようになった。
- 中学校と連携した英語活動や部活動体験では、中学生と一緒に活動でも進んで質問したり発表したりするなど意欲的な態度が見られた。他校の同学年の仲間と一緒に、進学前に中学生と交流を図れたことで、中学校生活への見通しと憧れを持つことができた。
- 3 校合同の総合的な学習の時間では、各地域や学校の特色を生かして発表することができ、多くの同級生の前で発表できたことが大きな自信となった。また、自分の地域の良さを改めて発見する機会となった。
- 昨年に引き続き、合同合唱コンクールを開催した。生徒は合同練習会を含めて意欲的に取り組み、自分たちの良さを理解してもらうために、堂々と歌っていた。相手校の発表を聞いて、さらにレベルアップを目指し工夫を加えるなど、大いに刺激を受けたようであった。
- 相手校と同じ合唱曲で授業を行うことにより、生徒同士が共通の目標を持って授業に臨むことができた。また、同じ行事でもそれぞれの学校の違いや自分たちの良さを感じながら取り組み、さらに切磋琢磨していこうという姿勢が見られた。交流学習は視野を広げる良い機会となっている。

(2) 課題

- 6 回交流して個々の名前や顔を覚えて関わることができたが、まだ、遠慮した態度が見られる。充実した活動ができるように交流内容のさらなる工夫が求められる。

2 授業内容の工夫

(1) 成果

- 大勢で活動したり一つのものを作り上げたりする楽しさを実感させるため、野外活動や児童会祭りなどの合同行事を設定した。
- グループ同士の対抗戦や話し合い活動を取り入れ、お互いが関わらないと達成できないような活動を取り入れるように工夫した。バスの移動時間や昼食の時間も交流できるように座席配置やグループ編成に配慮した。
- 毎回児童に目標を立てさせ、自己評価と記録方法を工夫した。
- 教員がこの事業のねらいを理解し、年間指導計画の中から交流学習として実施するものを考え、相手校と十分な連絡と調整を行った上で活動内容を計画した。

- 生徒が自主的に楽しく交流できるようにPA活動などを最初に取り入れ、刺激し合う中にもお互いの良さを認め合う雰囲気作りに努めながら指導をした。
- 理科の授業では教員を交代して実施した。生徒にとっても教員にとっても他校の教員の指導の様子を見ることは良い機会となり、学級数が多い学校ならではの体験の場があり、生徒同士の学び合いにつながっていた。

(2) 課題

- 小規模校同士の交流であっても、人数が多い学校の活動が主体となりがちであった。互いの児童生徒の特性に合わせた交流内容の工夫が必要と感じた。

3 運営面での工夫

(1) 成果

- 事前に交流学习についての打ち合わせ会を設け、活動内容と役割分担を行ったことで、教員間の連携や運営はスムーズであった。
- 幹事校や会場校が主に計画を立て、FAXやEメール等で事前に十分な連絡と調整を行い、内容を共有化した。合同行事等の当日の運営もスムーズに行うことができた。
- 保護者へは学校便り等で交流学习の様子を知らせてきた。保護者が少人数で学校生活を送ることを心配していたことから、交流学习は保護者に良く受け入れられている。

(2) 課題

- 合同合唱コンクールの開催に伴い、両校の生徒や関係者が十分に入れることができ、学校からの移動距離も短い会場の確保が課題となってくる。

4 次年度へ向けて

- 地域の良さを認める活動や中学校の職場体験発表会は今後も続けていきたい。
- 5・6年生以外の学年の交流活動も計画していきたい。
- 授業時間の確保など課題があり、これ以上回数を増やすことは難しいが、1回の交流の内容を工夫していきたい。
- 学校行事への参加や当日の発表のさせ方などを更に改善し、実施していきたい。
- 生徒同士の個々の交流が促進できるように、交流内容の企画や当日の運営などを生徒自身に共同で考えさせて、より良い交流学习を目指していきたい。

5 今後の取組に向けて

実施校ではそれぞれの特色や地域性などから「目指す児童生徒の姿」を設定した上で、交流学习事業の計画を作成し実施しており、モデル事業の順次実施を含めて5年が経過する中で、課題について調整を行いながら事業を進めてきたことから、交流学习が各校で定着し、同学年の児童生徒が継続して交流できるような計画になっている。

一方で、交流学习の計画作成や具体的な授業の組み立てに当たっては、他校の教員と授業内容や運営面について細部にわたり打合せや準備を行っていくことが難しいことから、前年度と同様の計画が続いたり、児童生徒の交流場面が少なかったりすることが見られた。

毎年、次年度の計画作成に向け、本事業を通しての成果や課題を実施校で共有しているが、校外学習の場合には事前あるいは事後の活動も取り入れた授業展開にすることや、合同での練習や発表等の活動の場合には個々の関わりや学び合いの体験を多く取り入れるなど、各回の活動を通して児童生徒がコミュニケーション力を身に付けたり、協調性を高めることができるように、今後もさらに内容や運営面の検討を重ねながら、事業を展開する必要がある。

平成 25 年度交流学習事業 実施報告書

1 実施学年

学 校 名	第 4 学年	第 5 学年	第 学 年
生出小学校	1 2 人 (1 学級) 1 人 (赤石分校)	1 3 人 (1 学級)	
坪沼小学校	3 人 (1 学級)	5 人 (1 学級)	※4, 5 年生複式学級

2 実施目標

目標 (テーマ)	集団で学び合う楽しさを体験させ、多様な人間関係の中で適切な関わり合い及びコミュニケーション力を高める。
背景・理由	小規模校のため、集団で学習が必要な教科の特性を十分に味わわせることができない。また、少人数は家庭的な雰囲気の中で学校生活を送れる反面、新たな交友関係を築く機会や多様な考えに接し切磋琢磨する環境を作ることが難しく、コミュニケーション力が育ちにくい状況にある。

3 実施結果

回	実施日	実施学年	会場	実施教科・領域	移動手段
第 1 回	5 月 3 1 日 (金)	4・5 年	生出小学校	朝の会 特別活動 「野活の話し合い」 体育	<input type="checkbox"/> 貸切バス <input checked="" type="checkbox"/> タクシー <input type="checkbox"/> その他 ()
第 2 回	6 月 1 0 日 (月)	4・5 年	生出小学校	朝の会 特別活動 「野活の話合い・野活 結団式」	<input type="checkbox"/> 貸切バス <input checked="" type="checkbox"/> タクシー <input type="checkbox"/> その他 ()
第 3 回	6 月 1 3 日 (木) 1 4 日 (金)	4・5 年	泉岳少年自 然の家	学校行事 (一泊二日の野外活動)	<input type="checkbox"/> 貸切バス <input type="checkbox"/> タクシー <input checked="" type="checkbox"/> その他 (保護者負担)
第 4 回	7 月 1 2 日 (金)	4・5 年	生出小学校	学校行事 生出小「よつばフェス ティバル」に出店と交流	<input type="checkbox"/> 貸切バス <input checked="" type="checkbox"/> タクシー <input type="checkbox"/> その他 ()
第 5 回	1 0 月 8 日 (火)	4・5 年	坪沼小学校	特別活動 「チーム対抗オリエンテ ーリング〜力を合わせて ゴールをめざせ」	<input checked="" type="checkbox"/> 貸切バス <input type="checkbox"/> タクシー <input type="checkbox"/> その他 ()
第 6 回	1 1 月 2 6 日 (火)	4・5 年	生出小学校	4 年 学級活動 「学級旗作り」 5 年 音楽 「リズム作り」 特別活動 「振り返りと企画」	<input type="checkbox"/> 貸切バス <input checked="" type="checkbox"/> タクシー <input type="checkbox"/> その他 ()

4 実施内容

回	授業のねらい	授業の展開
第1回	<ul style="list-style-type: none"> 朝の会（各学年） 1, 2校時：特活（野外活動の企画） 3校時：体育（坪沼小企画） 	<ul style="list-style-type: none"> 自己紹介後、合同で班決めや係分担、歌やキャンプファイヤーの練習等。 チーム対抗ドッジボール
第2回	<ul style="list-style-type: none"> 朝の会（各学年） 1, 2校時：特活（キャンプファイヤー練習） 3校時：野外活動結団式（生出小企画） 	<ul style="list-style-type: none"> 野外活動の事前学習及び練習（役割分担や班活動、ダンスや歌の合同練習をした。）
第3回	<ul style="list-style-type: none"> 泉ヶ岳合同野外活動（一泊二日） 	<ul style="list-style-type: none"> 4, 5年合同班で、部屋ごとの当番活動や班活動、野外炊飯等に取り組んだ。
第4回	<ul style="list-style-type: none"> 朝の会（各学年） 1, 2校時生出小「よつばフェスティバル」に参加 	<ul style="list-style-type: none"> 生出小の児童会祭りに坪沼小として参加し、ゲームとスライム作りの店を出店し、全校児童と交流した。
第5回	<ul style="list-style-type: none"> 5, 6校時 特活「力を合わせてゴールをめざせ」チーム対抗オリエンテーリング（坪沼小企画） 	<ul style="list-style-type: none"> 坪沼小の校舎内を使い、チームで教科に関連した問題を解いてまわるゲームに挑戦した。
第6回	<ul style="list-style-type: none"> 5校時 各学年の授業に参加 4年学活「学級旗作り」、5年音楽「リズム作り」 6校時 特活「今年の振り返りと来年の企画」 	<ul style="list-style-type: none"> 各学年の普段の授業に参加した。 学芸会の演技交換後、交流会の振り返りをし、来年の希望を発表した。

5 評価（成果と課題）

児童の変容	<p>（交流活動時の様子） 交流が初めての学年同士だったので、最初は集団の輪の中に入るものの、緊張して表情も硬く、全体の活動に参加しているのが精一杯の様子だった。特に少人数の坪沼小は、一泊二日の野外活動を経ても、自分を十分に発揮しきれない様子だった。</p>
	<p>（交流学习を通して表れてきた変化） 後半は、より少人数のグループで一人一人が交流相手を意識してかかわる活動を設定したことにより、「交流がまた楽しみ」「話ができた」などの感想が見られた。</p>
授業内容の工夫	<ul style="list-style-type: none"> 少人数の混合グループにし、互いにかかわらないと達成できない活動を取り入れるよう工夫した。 グループ同士のゲーム対抗戦、話し合いや制作活動などを工夫した。 集団活動の楽しさや面白さが倍増するような授業となるよう心がけた。 主体的な交流活動になるよう、毎回個別に目標をたて、振り返りをした。
運営面での工夫	<p>（教員の負担、頻度・回数、適否、広報の手段等）</p> <ul style="list-style-type: none"> 年度当初に教頭と担当者同士で話し合いをし、詳細は電話やFAXでやりとりすることとした。 児童の交流の様子から、年度途中で再度話し合いをもち、修正した。
今年度の総括	<p>交流の回を重ねるごとに、個々の児童が相手の顔や名前を意識してかかわることができるようになった。しかし、まだ遠慮や萎縮した状態が見受けられるので、教師側のさらなる工夫が求められる。</p> <p>また、坪沼小は少人数のため、ややもすると活動の主体を生出小に任せてしまうことが多かったことが反省点である。坪沼小児童の境遇や特性に合わせた交流内容をさらに検討していく。</p>
次年度へ向けて	<p>平成27年度からの統合に向けて、新5年生は互いにより意欲的な新しい集団になれるよう、交流内容を工夫していく。新6年生は、中学生になることを意識させ、中学校との交流学习を2回計画している。</p>

平成25年度交流学習事業 実施報告書

1 実施学年

学校名	第5学年	第6学年	第 学年
作並小学校	8人(1学級)	4人(1学級)	
大倉小学校	8人(1学級)	5人(1学級)	
上愛子小学校	17人(1学級)	23人(1学級) ※特別支援学級児童1名含	

2 実施目標

目標(テーマ)	交流学習という新しい出会いを通して、より多くの人々と関わりを持ち、学び合う楽しさや意義を体感するとともに、進んで自分の考えや思いを表現するなど、児童一人一人のコミュニケーション能力を高める。
背景・理由	<ul style="list-style-type: none"> ・日常の学校生活の中でかかわることができる児童に限られ、多角的なものの見方や発想に触れたり、相互に切磋琢磨したりできる環境にない。 ・長期間限られた人間関係の中で過ごしているため、児童相互の意思疎通が容易である反面、コミュニケーション能力が育ちにくい。 ・中1ギャップの解消とよりよい適応を視野に、早期からの交流が必要である。

3 実施結果

回	実施日	実施学年	会場	実施教科・領域	移動手段
第1回	6月18日(火)	作並小 大倉小 5・6年	作並小学校	総合的な学習の時間	<input checked="" type="checkbox"/> 貸切バス <input type="checkbox"/> タクシー <input type="checkbox"/> その他
第2回	7月5日(金)	作並小 大倉小 5・6年	大倉小学校	総合的な学習の時間	<input checked="" type="checkbox"/> 貸切バス <input type="checkbox"/> タクシー <input type="checkbox"/> その他
第3回	9月18日(水)	作並小 大倉小 5・6年	大倉小学校	体育 学級活動	<input checked="" type="checkbox"/> 貸切バス <input type="checkbox"/> タクシー <input type="checkbox"/> その他
第4回	11月15日(金)	作並小 大倉小 5・6年	作並小学校	体育 総合的な学習の時間	<input checked="" type="checkbox"/> 貸切バス <input type="checkbox"/> タクシー <input type="checkbox"/> その他
第5回	12月17日(火)	作並小 大倉小 上愛子小 6年	広陵中学校	外国語活動 学級活動	<input checked="" type="checkbox"/> 貸切バス <input checked="" type="checkbox"/> タクシー <input type="checkbox"/> その他
第6回	1月28日(火)	作並小 大倉小 上愛子小 5・6年	上愛子小学校	総合的な学習の時間	<input checked="" type="checkbox"/> 貸切バス <input type="checkbox"/> タクシー <input type="checkbox"/> その他

4 実施内容

回	授業のねらい	授業の展開
第1回	<ul style="list-style-type: none"> 互いの学校紹介やレクリエーションを通して顔合わせを行い、交流を深める。 温泉体験を通して、作並地域に親しむ。 	<ul style="list-style-type: none"> 出会いの会（学校紹介、レクリエーション） 作並地域の温泉体験・合同給食
第2回	<ul style="list-style-type: none"> 大倉の様々な施設を合同で見学し、体験を通して交流を深める。 施設巡りを通して、大倉地域に親しむ。 	<ul style="list-style-type: none"> 大倉ふるさとセンターでの古民家見学 定義界限，西方寺見学 合同給食
第3回	<ul style="list-style-type: none"> 自己記録の更新を目指して合同練習に取り組み、競い合いながら、意欲や技能を高め合う。 	<ul style="list-style-type: none"> 陸上記録会に向けての練習 各校で考えた応援の交流，合同練習 合同給食
第4回	<ul style="list-style-type: none"> 混合チームを編成することにより，練習，作戦，ゲーム等を通して，友達と主体的に関わり，交流を深める。 	<ul style="list-style-type: none"> 混合チームでのバスケットボール大会 合同給食
第5回	<ul style="list-style-type: none"> 3校合同で中学校の授業に参加したり，生活の様子を聞いたりして，共に過ごす中学校生活への接続を意識する。 	<ul style="list-style-type: none"> 中学校1年生の英語の授業に参加 中学校生活のオリエンテーション
第6回	<ul style="list-style-type: none"> 3校合同で互いの学習成果を交流し合い，内容や表現方法について学び合う。（総合的な学習の時間の成果発表会） 	<ul style="list-style-type: none"> 各校で総合的な学習の時間に取り組んできたことの発表 意見や感想の交流

5 評価（成果と課題）

児童生徒の変容	<p>（交流活動時の様子）</p> <ul style="list-style-type: none"> 6年生はこれまでの経験を生かし，最初から名前を呼び合うなどして積極的な交流が見られた。5年生は6年生の様子を見ながら次第に笑顔で話ができている。 5回目から上愛子小も入って人数が増え，友達が増えたと喜んで会話をしていた。 各地域・学校の特色を，総合の発表から知り，よさについてまとめることができた。
	<p>（交流学习を通して表れてきた変化）</p> <ul style="list-style-type: none"> 市の陸上記録会では，合同で男女のチームを編成し，2校が一つになり応援や会話を楽しむようになった。記録が残せたことで喜び合いができた。（作並小・大倉小） 多くの同級生を前にして発表できたことが大きな自信となった。
授業内容の工夫	<ul style="list-style-type: none"> 親密感を深める土台を築くために，学校紹介やレクリエーション，合同給食等を通して楽しい時間を共有できるように工夫してきた。 児童の主体的な関わりを引き出すために，地域の特性を活かした体験活動や共通の目標に向かう活動を工夫してきた。 学び合うよさを実感できるようにするために，競い合う活動や学習成果を発表し合う活動を工夫してきた。（自校だけでは味わえない充実感があつた。）
運営面での工夫	<p>（教員の負担，頻度・回数の適否，広報の手段 等）</p> <ul style="list-style-type: none"> 2校または3校の交流日は日程の調整を含め，児童の疲れ等も十分に考慮した。 内容によって準備や役割を分担し，地域の人材を活用して負担感を減らした。
今年度の総括	<ul style="list-style-type: none"> 同年齢の多くの仲間と学習したり，遊んだりできることはお互いにより刺激となっていて，よい行動や発言が増え充実した活動につながった。 今年度は広陵中学校に進学する仲間がいる上愛子小学校も5回目の交流活動から入って学校の枠を超えた話合いや互いを高め合う学習を経験することができた。
次年度へ向けて	<ul style="list-style-type: none"> 近隣校とはいえ，移動手段や交通費の関係から他校の友達と学ぶ機会が少ない児童にとって交流活動ができたことは意義が大きい。 途中から上愛子小学校も一緒に交流するようになり，3校合同の総合的な学習の時間の発表会は企画的にも大変よかった。このよさを生かして次年度も児童の自主的な活動を発展させ，さらに充実感を持たせたい。

平成 25 年度交流学習事業 実施報告書

1 実施学年

学 校 名	第 4 学年	第 5 学年	第 6 学年
根白石小学校	9 人 (1 学級)	13 人 (1 学級)	19 人 (1 学級)
福岡小学校	11 人 (1 学級)	7 人 (1 学級)	10 人 (1 学級)
実沢小学校	5 人 (1 学級)	4 人 (1 学級)	5 人 (1 学級)

2 実施目標

目標 (テーマ)	関わり合い, 豊かな人間性を育てる学校間交流学習の創造
背景・理由	小規模校 (単学級) であるため, 学校生活の中でかかわり合うことのできる同学年児童が限られている。そのため, 分かり合える人間関係である反面, 表現力が育ちにくい。

3 実施結果

回	実施日	実施学年	会場	実施教科・領域	移動手段
第 1 回	6 月 21 日 (金)	6 年	福岡小学校体育館	学級活動 家庭科	<input checked="" type="checkbox"/> 貸切バス <input type="checkbox"/> タクシー <input type="checkbox"/> その他 ()
第 2 回	6 月 27 日 (木) ～ 28 日 (金)	6 年	福島県会津若松方面 (合同修学旅行)	学校行事 総合的な学習の 時間	<input type="checkbox"/> 貸切バス <input type="checkbox"/> タクシー <input checked="" type="checkbox"/> その他 (保護者負担)
第 3 回	7 月 10 日 (水)	4 年	仙台市天文台 葛岡清掃工場	理科 社会科	<input checked="" type="checkbox"/> 貸切バス <input type="checkbox"/> タクシー <input type="checkbox"/> その他 ()
追加 実施	9 月 18 日 (水)	5・6 年	東北学院大学泉 キャンパス	体育科	<input checked="" type="checkbox"/> 貸切バス <input type="checkbox"/> タクシー <input type="checkbox"/> その他 ()
第 4 回	10 月 23 日 (水)	6 年	仙台市天文台 仙台市博物館	理科 社会科	<input checked="" type="checkbox"/> 貸切バス <input type="checkbox"/> タクシー <input type="checkbox"/> その他 ()
第 5 回	10 月 25 日 (金)	5 年	トヨタ自動車東日本	社会科	<input checked="" type="checkbox"/> 貸切バス <input type="checkbox"/> タクシー <input type="checkbox"/> その他 ()
第 6 回	1 月 21 日 (火)	5 年	NHK 仙台放送局 県庁	社会科	<input checked="" type="checkbox"/> 7 貸切バス <input type="checkbox"/> タクシー <input type="checkbox"/> その他 ()

4 実施内容

回	授業のねらい	授業の展開
第1回	<ul style="list-style-type: none"> 修学旅行の結団式を行い、修学旅行でのめあて・食事等について話し合い、確認する。 学校紹介等を通して、お互いの学校について理解し合う。 	<ul style="list-style-type: none"> 修学旅行の結団式を行い、修学旅行に対するめあてや思いを発表し、聞き合う。 宿泊グループ毎に計画を立てる。 カードバイキングを通して、栄養バランスのよい食事について学ぶ。
第2回	<ul style="list-style-type: none"> 今までの交流の経験を生かしながら、3校混合のグループでさまざまな活動を行い、コミュニケーション能力のさらなる向上を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> 3校混合のグループで、活動したり、食事をしたりする。 ホテル宿泊を通して、3校児童による共同生活を体験する。
第3回	<ul style="list-style-type: none"> 他校の児童と初めての交流学习を行い、多様な考えをもつ他者との出会いを通じて、自己とは異なる考えを理解しようとする態度を育む。 	<ul style="list-style-type: none"> バスの中で学校紹介や自己紹介をする。 3校混合のグループに分かれて、見学施設内での課題解決学習を行い、感想を発表したり、聞いたりする。
追加実施	<ul style="list-style-type: none"> 市陸上記録会に向けて、陸上合同練習会を行い、連帯感を高めるとともに、お互いの技能の向上を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> 3校の情報交換をし合いながら種目ごとに分かれて陸上の練習をする。 東北学院大学陸上部員のアドバイスをもらいながら練習に取り組む。
第4回	<ul style="list-style-type: none"> 修学旅行での交流の経験を生かしながら、自己の考えを的確に伝えることの必要性やその難しさに気付かせる。 	<ul style="list-style-type: none"> バスの中で最近の学校や学級の様子などを話したり、聞いたりして交流を図る。 3校混合のグループに分かれて、施設見学し、感想を発表したり、聞いたりする。
第5回	<ul style="list-style-type: none"> 昨年度までの交流の経験を生かしながら、自己とは異なる他者の考えを理解しようとする態度を育む。 	<ul style="list-style-type: none"> バスの中で最近の学校や学級の様子などを話したり、聞いたりする。 見学施設内での疑問や発見したことをお互いに発表したり、聞いたりする。
第6回	<ul style="list-style-type: none"> 前回まで交流で学んだことを生かしながら、多様な考えや意見に触れ合い、自己とは異なる立場や考え方を理解しようとする態度を育む。 	<ul style="list-style-type: none"> バスの中でNHK学校紹介収録の練習をする。 見学施設内での疑問や発見したことをお互いに発表したり、聞いたりする。

5 評価（成果と課題）

児童生徒の変容	(交流活動時の様子)	<ul style="list-style-type: none"> どの学年においても、温かい雰囲気でも活動していた。いつもと違う友達と活動することを楽しみにしている児童が多かった。
	(交流学习を通して表れてきた変化)	<ul style="list-style-type: none"> 交流回数を重ねるごとに、交流の輪が広がり、気軽に話せる関係を築くことができるようになっていた。
授業内容の工夫	<ul style="list-style-type: none"> 3校で各教科の年間指導計画を見通した学習進度に合った内容を工夫した。 バス移動や昼食の時間でもできるだけ交流の場面を多く持つようにした。 	
運営面での工夫	<p>(教員の負担、頻度・回数の適否、広報の手段等)</p> <ul style="list-style-type: none"> 新年度を迎えるに当たって、3校で打合せをして具体的な計画を立てた。 事前に打合せ会を設け、活動内容の確認と係分担を行った。 	

今年度の総括	<ul style="list-style-type: none"> 3校の交流学习を楽しみにしている児童が増え、充実した交流学习を進めることができた。一緒に活動することを通してお互いが刺激し合い、関わり合いを深めることができた。
次年度に向けて	<ul style="list-style-type: none"> 追加実施した3校陸上合同練習会は児童にとって大変有意義な活動となった。次年度は年度当初から計画に組み入れ、近隣校（野村小学校）へも声がけし、継続実施していきたい。

平成 25 年度交流学習事業 実施報告書

1 実施学年

学 校 名	第 5 学年	第 6 学年	第 学年
秋保小学校	12人 (1学級)	9人 (1学級)	
馬場小学校	4人 (1学級)	3人 (1学級)	※5, 6年生複式学級
湯元小学校	17人 (1学級)	5人 (1学級)	

2 実施目標

目標 (テーマ)	学校間交流を通して、多様な人間関係の中で、適切に自己を表現する力と他者を理解しようとする人間性を育む。
背景・理由	小規模校のため日常の学校生活の中で関わることのできる同学年の児童が限られており、児童相互の意思疎通が円滑な反面、多様な人間との触れ合いやコミュニケーション能力を育む機会が乏しい。

3 実施結果

回	実施日	実施学年	会場	実施教科・領域	移動手段
第1回	5月30日(木)	6年	馬場小	総合的な学習の時間 修学旅行事前計画	<input checked="" type="checkbox"/> 貸切バス <input type="checkbox"/> タクシー <input type="checkbox"/> その他 ()
	6月6日(木) ～7日(金)	6年	会津若松方面	学校行事 (合同修学旅行)	<input type="checkbox"/> 貸切バス <input type="checkbox"/> タクシー <input checked="" type="checkbox"/> その他 (保護者負担)
第2回	6月20日(木)	6年	秋保小	総合的な学習の時間 国語 「ふるさとのよさを紹介しよう」	<input checked="" type="checkbox"/> 貸切バス <input checked="" type="checkbox"/> タクシー <input type="checkbox"/> その他 ()
第3回	9月19日(木)	5・6年	湯元小	総合的な学習の時間 体育 陸上記録会練習	<input checked="" type="checkbox"/> 貸切バス <input type="checkbox"/> タクシー <input type="checkbox"/> その他 ()
第4回	11月29日(金)	6年	秋保中	総合的な学習の時間 外国語活動 秋保中ガイダンス	<input checked="" type="checkbox"/> 貸切バス <input checked="" type="checkbox"/> タクシー <input type="checkbox"/> その他 ()
第5回	12月13日(金)	6年	秋保中	総合的な学習の時間 (自分づくり教育) 職場体験学習発表会	<input checked="" type="checkbox"/> 貸切バス <input checked="" type="checkbox"/> タクシー <input type="checkbox"/> その他 ()

4 実施内容

回	授業のねらい	授業の展開
第1回	修学旅行で一緒に行動・宿泊する三校の6年生同士が顔合わせをし、修学旅行の計画を立て準備をする。	秋保三校が自己紹介やゲーム等をとおして交流を深めたり、班別体験学習の計画を話し合ったりすることで交流を深めた。
第2回	修学旅行において謹教小学校で行った地域紹介の活動を見合ったり、修学旅行の感想を発表し合ったりして連帯感を持たせる。	各学校の謹教小学校での発表内容を披露し合い、その後、修学旅行の感想を発表した。
第3回	6年生は陸上記録会の合同練習をとおしてお互いの良さを確認し合う。5年生はゲームや応援練習をとおして連帯感を持たせる。	5・6年生の活動は同時並行で行った。6年生は校庭で各競技種目に分かれ練習を行い、5年生は体育館でゲームや応援練習を行った。リレー練習では5年生も校庭で応援を行い、交流を深めた。
第4回	秋保中において3校合同の外国語活動をとおして、積極的にコミュニケーションを図ろうとする意欲を持たせる。	外国語活動の授業では中学生も参加し、小学生同士だけではなく中学生ともコミュニケーションを図ることができた。
第5回	中学生の発表を見たり聞いたりする活動をとおして、自分の生き方を振り返り、将来への展望を持たせる。	2つのグループに分かれ、中学生の職場体験の発表を聞いたり、質問をしたりする活動ができた。

5 評価（成果と課題）

児童生徒の変容	(交流活動時の様子)
	(交流学习を通して表れてきた変化)
授業内容の工夫	
運営面での工夫	

今年度の総括	<ul style="list-style-type: none"> ・ 交流学习をとおして、コミュニケーション能力が高まった。 ・ 児童間の結びつきが強くなり、中学校行事への参加をとおして円滑な中学校への引き継ぎが行える土壌ができ上がった。
次年度へ向けて	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地域の良さを認め合う活動や中学校の職場体験発表会は今後も取り組んでいきたい。 ・ 今後5・6年生以外の交流活動も計画していきたい。

平成 25 年度交流学習事業 実施報告書

1 実施学年

学 校 名	第 1 学年	第 2 学年	第 3 学年
根白石中学校	28 人 (1 学級)	32 人 (1 学級)	40 人 (1 学級)
住吉台中学校	82 人 (3 学級)	67 人 (2 学級)	99 人 (3 学級)

2 実施目標

目標 (テーマ)	他校との交流学習を通して、音楽性を育成し、豊かな合唱づくりを目指す。
背景・理由	<ul style="list-style-type: none"> ・同学年の合唱に触れる機会が無く、表現力の向上が難しい。 ・多くの人と触れ合うことが、コミュニケーション力の向上につながると考える。

3 実施結果

回	実施日	実施学年	会場	実施教科・領域	移動手段
第 1 回	6 月 4 日 (火)	1 年	住吉台中学校	音楽 (合唱)	<input checked="" type="checkbox"/> 貸切バス <input type="checkbox"/> タクシー <input type="checkbox"/> その他 ()
第 2 回	6 月 5 日 (水)	2 年	住吉台中学校	音楽 (合唱)	<input checked="" type="checkbox"/> 貸切バス <input type="checkbox"/> タクシー <input type="checkbox"/> その他 ()
第 3 回	6 月 25 日 (火)	3 年	住吉台中学校	音楽 (合唱)	<input checked="" type="checkbox"/> 貸切バス <input type="checkbox"/> タクシー <input type="checkbox"/> その他 ()
第 4 回	6 月 26 日 (水)	1 年	住吉台中学校	音楽 (合唱)	<input checked="" type="checkbox"/> 貸切バス <input type="checkbox"/> タクシー <input type="checkbox"/> その他 ()
第 5 回	6 月 28 日 (金)	2 年	住吉台中学校	音楽 (合唱)	<input checked="" type="checkbox"/> 貸切バス <input type="checkbox"/> タクシー <input type="checkbox"/> その他 ()
第 6 回	7 月 1 日 (月)	1・2・3 年	住吉台中学校	音楽 (合唱)	<input checked="" type="checkbox"/> 貸切バス <input type="checkbox"/> タクシー <input type="checkbox"/> その他 ()

4 実施内容

回	授業のねらい	授業の展開
第1回	<ul style="list-style-type: none"> ・パートの力を確実にする。 ・互いを認め合う。 (1学年) 	<ul style="list-style-type: none"> ・各校の紹介のあと、パートごとに分かれて練習。最後に、全体で本日の振り返りをする。
第2回	<ul style="list-style-type: none"> ・パートの力を確実にする。 ・互いを認め合う。 (2学年) 	<ul style="list-style-type: none"> ・各校の紹介のあと、パートごとに分かれて練習。最後に、全体で本日の振り返りをする。
第3回	<ul style="list-style-type: none"> ・パートの力を確実にする。 ・互いを認め合う。 (3学年) 	<ul style="list-style-type: none"> ・各校の紹介のあと、パートごとに分かれて練習。最後に、全体で本日の振り返りをする。
第4回	<ul style="list-style-type: none"> ・曲調を考え、情感を込めて歌う。 (1学年) 	<ul style="list-style-type: none"> ・体育館でクラスごと発表をする。その後根白石中の音楽教諭から指導を受ける。最後に、全体で振り返りをする。
第5回	<ul style="list-style-type: none"> ・曲調を考え、情感を込めて歌う。 (2学年) 	<ul style="list-style-type: none"> ・体育館でクラスごと発表をする。その後根白石中の音楽教諭から指導を受ける。最後に、全体で振り返りをする。
第6回	<ul style="list-style-type: none"> ・コンクールに向けてそれぞれの課題を克服する。 (1・2・3学年) 	<ul style="list-style-type: none"> ・住吉台中の外部指導者伊深先生に発表を聞いてもらい、それぞれの課題について指導を受ける。

5 評価（成果と課題）

児童生徒の変容	<p>(交流活動時の様子)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・同学年の生徒数が多いことに戸惑うもすぐに慣れ、いつもと違う音楽の授業を楽しんでいるようだった。 ・学年の先生方の多さにも驚いていた。
	<p>(交流学习を通して表れてきた変化)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分たちのよさを理解してもらうために、堂々と歌っていた。 ・回数が少ないため、心から打ち解けるとい状況までには至らなかったように見受けられた。
授業内容の工夫	<p>根白石中学校の音楽担当は初任者であり、住吉台中学校音楽担当教諭の生徒への指導の様子を見ることは生徒だけでなく教師にとっても学ぶ機会となった。住吉台中学校の生徒にとっても、音楽担当は一人であり他校の指導者の話は興味深かったようである。</p>
運営面での工夫	<p>(教員の負担、頻度・回数の適否、広報の手段等)</p> <p>心から打ち解けるためには、少ない回数と思われるが、授業時数の確保など課題が山積の現状では、これ以上先生方への負担を増やすことはできないと思われる。保護者への広報は別添学校だよりを参照いただきたい。</p>

今年度の総括	<p>発表会等の交流ではなかったが、交流学习の本来のねらいに沿う活動が出来たと思われる。住吉台中の先生方の取組は、学級数が多い学校ならば生徒が体験できる場面を作り出していた。派手さはないが、生徒の学びにつながる交流だった。</p>
次年度へ向けて	<p>音楽の授業としての深まりは、他校へも発信できるものと考えてるので、ぜひ継続していきたい。生徒の変容を見取る上でも、音楽の授業だけでなく、他教科等への広がりを考えたい。</p>

平成25年度交流学習事業 実施報告書

1 実施学年

学 校 名	第 1 学年	第 2 学年	第 3 学年
秋保中学校	32人 (1学級)	31人 (1学級)	37人 (1学級)
南光台中学校	113人 (4学級)	132人 (4学級)	107人 (3学級)

2 実施目標

目標 (テーマ)	<ul style="list-style-type: none"> ・同学年の複数学級で競い合いながら合唱づくりに取り組ませることにより、意欲を高めさせるとともに、単学級ではできない体験を通して、歌うことの楽しさや喜びをより深く味わわせる。 ・学校紹介や秋保そばの紹介・実演を通して文化祭に参加し、行事の楽しさを体験する。 ・職場体験活動の発表をしたり聞いたりすることを通して、お互いの学びを交流し深める。
背景・理由	<p>秋保中は、全学年が単学級となるため、合唱コンクールを実施することが難しい状況である。中規模校と合同で合唱コンクールを実施することを通して合唱づくりへの意欲を高め、他校の刺激を受けながらハーモニーが豊かに響き合う合唱を目指したい。</p> <p>また、文化祭は、小規模校では実現できない行事であり、参加することを通して刺激を受けさせ、見聞を広げさせることを目指したい。</p> <p>そして、屋台形式での職場体験発表活動を体験し、同学年でのプレゼンの方法について学び合い、刺激を受けさせることを通して成長の一助としたい。</p>

回	実施日	実施学年	会場	実施教科・領域	移動手段
第1回	7月3日(水)	全学年	南光台中学校	音楽 (合唱中間発表会)	<input checked="" type="checkbox"/> 貸切バス <input type="checkbox"/> タクシー <input type="checkbox"/> その他 ()
第2回	7月13日(土)	全学年	広瀬文化センター	音楽 (合唱コンクール)	<input checked="" type="checkbox"/> 貸切バス <input type="checkbox"/> タクシー <input type="checkbox"/> その他 ()
第3回	9月14日(土)	3年	南光台中学校	学校行事 (文化祭参加)	<input checked="" type="checkbox"/> 貸切バス <input type="checkbox"/> タクシー <input type="checkbox"/> その他 ()
第4回	12月16日(月)	1・2年	南光台中学校	総合的な学習の時間 (職場訪問発表会)	<input checked="" type="checkbox"/> 貸切バス <input type="checkbox"/> タクシー <input type="checkbox"/> その他 ()

4 実施内容

回	授業のねらい	授業の展開
第1回	<p>合唱合同練習会（学年ごと）</p> <ul style="list-style-type: none"> 合唱づくりの途上でお互いに披露し合う中で、今後練習すべき課題をとらえさせた交流授業（学年ごと） ふれあい学習として1, 2年生はP A活動を行い、3年生は合同でパート練習を行った。また、南光台中学校校長先生が理科の授業を行い、交流学习を通して仲間意識を育むことができた。 	<ol style="list-style-type: none"> 1 対面式（各校の学校紹介・校歌斉唱） 2 合唱合同練習会 <ul style="list-style-type: none"> ①学級紹介と決意表明②合唱披露③講評 3 交流授業 <ul style="list-style-type: none"> ①本時の説明 ②P A活動（3年生合同パート練習） ③感想発表 ④指導講評
第2回	<p>合唱コンクール</p> <ul style="list-style-type: none"> 練習成果を十分発揮させることにより充実感や達成感を味わわせることができた。 他の学級や学年の発表を鑑賞することによりより深い表現や技能を学んだ。 	<ol style="list-style-type: none"> 1 開会行事（交流学习の意義の説明） 2 合唱披露 ＜他学級・学年合唱の鑑賞＞ 3 閉会行事（指導講評）
第3回	<p>文化祭 （ステージ演奏、そば打ち披露と試食提供）</p> <ul style="list-style-type: none"> 南光台中学校の文化祭でバンド演奏を披露し、そば打ちを実演した。 	<ol style="list-style-type: none"> 1 会場設営 2 そば打ち披露（試食提供） 3 会場片付け
第4回	<p>職場訪問発表会</p> <ul style="list-style-type: none"> 南光台中学校と合同で実施し、職場訪問の成果を発表したり視野を広げたりした。 	<ol style="list-style-type: none"> 1 会場設営 2 発表・視聴 3 会場片付け

5 評価（成果と課題）

児童生徒の変容	<p>（交流活動時の様子）</p> <ul style="list-style-type: none"> 2度目の合同合唱コンクールに向け意欲的に合唱づくりに取り組み、響き合うハーモニーをめざし、声量豊かにみごとな表現力で歌い上げ、会場からの盛大な拍手にさらに感動していた。 多方面からの刺激を受け、大いに励みとなり、視野や経験の幅を広げ歌うことの楽しさを実感することができた。
授業内容の工夫	<ul style="list-style-type: none"> 十分に連絡と調整を行い、競い合う中にも、お互いの良さを認め合うあたたかい雰囲気づくりを醸成するように努めた。 学年ごとにP A活動を1時間設定し、楽しく交流活動をすることができた。
運営面での工夫	<p>（教員の負担、頻度・回数の適否、広報の手段等）</p> <ul style="list-style-type: none"> 電話、メール等を活用した。 会場の都合で保護者の来場が学年毎に指定されたが、教頭・教務等が会場整理にあたりスムーズに運営できた。
今年度の総括	<ul style="list-style-type: none"> お互いに切磋琢磨し、教育効果をあげることのできる合唱コンクールを開催することができた。また、文化祭でのそば打ち披露と試食提供において、秋保中の特色ある教育活動を発信することもできた。 1, 2年生合同の職場体験発表会においても自信をもって堂々と発表することができた。
次年度に向けて	<ul style="list-style-type: none"> 文化祭の有効な参加のさせ方について今後検討していくことが必要である。 体育館1箇所での出店方式による職場体験の発表のさせ方について、さらに吟味検討し、改善していくことが必要である。

平成 25 年度交流学習事業 実施報告書

1 実施学年

学 校 名	第 1 学年	第 2 学年	第 3 学年
広陵中学校	26 人 (1 学級) ※特別支援学級生徒 3 名含む	18 人 (1 学級)	22 人 (1 学級)
折立中学校	94 人 (3 学級) ※特別支援学級生徒 1 名含む	103 人 (3 学級)	108 人 (3 学級)

2 実施目標

目標 (テーマ)	より多くの生徒と関わるために、大規模校との交流における多様な活動や体験を通して、社会性やコミュニケーション能力を身に付けさせる。
背景・理由	本校生徒は、これまで同学年の大きな集団の中で活動する経験が少ない。また、小学校から限られた交友関係で、人間関係も固定され、コミュニケーションの力が不足している。このような理由から交流学習を行う必要があると判断した。

3 実施結果

回	実施日	実施学年	会場	実施教科・領域	移動手段
第 1 回	6 月 19 日 (水)	1・2・3 年	折立中学校	音楽 (合唱)	<input checked="" type="checkbox"/> 貸切バス <input type="checkbox"/> タクシー <input type="checkbox"/> その他 ()
第 2 回	6 月 27 日 (木)	1・2・3 年	折立中学校	音楽 (合唱)	<input checked="" type="checkbox"/> 貸切バス <input type="checkbox"/> タクシー <input type="checkbox"/> その他 ()
第 3 回	7 月 12 日 (金)	1・2・3 年	広瀬文化センター	学校行事 (合唱コンクール)	<input checked="" type="checkbox"/> 貸切バス <input type="checkbox"/> タクシー <input type="checkbox"/> その他 ()
第 4 回	8 月 30 日 (金)	1・2・3 年	折立中学校	特別活動 (ソーラン発表)	<input checked="" type="checkbox"/> 貸切バス <input type="checkbox"/> タクシー <input type="checkbox"/> その他 ()

4 実施内容

回	授業のねらい	授業の展開
第1回	共通の合唱曲のパート練習・合唱練習を行い、互いの良さを感じ取りながら活動することをねらいとする。	簡単な挨拶の後、両校合同のパート練習を行い、最後に合同で合唱を行う。両校の音楽科教諭が分担して各パートを指導する。
第2回	3学年縦割りの合唱練習へ参加することで、大団体の活動の進め方や指示の出し方を学ぶことをねらいとする。	縦割りの合唱練習に加わり、合同で練習を行う。さらに下級生への指導などにも加わる。最後に合同で合唱を行う。
第3回	合唱コンクールの場を体験することで、大団体の一つの行事に向かって活動することの醍醐味を感じ取ることをねらいとする。	折立中合唱コンクールの3年生の発表を鑑賞する。さらにアトラクションの時間に広陵中全校生徒で合唱発表を行う。
第4回	両校が文化祭に向けて行っているソーランの練習を合同で行うことで、互いに刺激を受け、それを本番の発表に生かすことをねらいとする。	両校の文化祭で発表予定のソーランを鑑賞し合う。その後、互いに感想を発表し合う。

5 評価（成果と課題）

児童生徒の変容	（交流活動時の様子） 第1回～第3回の合唱での交流では、パート練習など和やかな雰囲気で行っていた。折立中合唱コンクールでの合唱発表では、緊張した様子であったが、のびのびと合唱していた。また、ソーランでの交流では、互いの踊りの違いに驚いたり、おおいに刺激を受けた様子であった。
	（交流学习を通して表れてきた変化） 合唱コンクールを鑑賞したりソーランを発表し合ったことで、広陵中生徒が合唱やソーランの練習で新たな工夫を加えたり、さらなるレベルアップを目指すなど、取り組む姿勢に良い変化がみられた。
授業内容の工夫	今年度は、初回に共通の合唱曲を用意して音楽の授業を行ったことから、生徒同士が共通の目標を持って、協同した活動を行うことができるようにした。また、同じソーランでも、両校で異なる伝統が引き継がれていることを感じ取ることで、お互いに刺激を与え合うことができたと感じている。
運営面での工夫	（教員の負担、頻度・回数、適否、広報の手段等） 昨年度の経験を踏まえて、教員同士の連絡はFAXやE-mailを使って行ったり、回数を1回減らしたことで、教員の負担は軽減された。

今年度の総括	昨年度に比べ、教員間の連携や運営はスムーズであった。また、生徒も2年目ということもあり、慣れてきたようすであった。さらに、今年度の最大の成果は、互いの学校の文化を見せ合うことで、行事等への取り組みに良い変化がみられたことであろう。
次年度へ向けて	次年度は、さらに生徒同士がじかに心的な交流を行うことができるようにしたい。また、その学習の内容について、企画や進行等を両校生徒が共同で考えさせることができれば、よりよい交流学习になるのではないかと考えている。

平成 26 年度交流学習事業の実施内容一覧

実施校	日時	学年	会場	教科・領域	内容
① 作並小 大倉小 上愛子小	6/26(木)	作・大・上 5・6年	上愛子小	総合的な 学習の時間	・出会いの会 ・ドッジボールでの交流
	7/10(木)	作・大 5・6年	作並小	総合的な 学習の時間	・温泉体験 ・合同給食
	9/18(木)	作・大 5・6年	大倉小	体育 学級活動	・陸上記録会に向けた合同練習 ・合同給食
	11/27(木)	作・大・上 5年	トヨタ自動車 東日本 ・博物館	社会科	・トヨタ自動車大衡工場見学 ・仙台市博物館見学
	12/16(火)	作・大・上 6年	広陵中 (小中連携)	外国語活動 学級活動	・3校6年生の顔合わせ ・中学生生活のオリエンテーション で英語の授業の参観等を行う。
	1/16(金)	作・大・上 5・6年	上愛子小	総合的な 学習の時間	・3校の5・6年生が「総合的な学 習の時間」の学びの成果を発表 しあう。
② 根白石小 福岡小 実沢小 野村小	6/20(金)	根・福・実 6年	根白石小	学級活動	・修学旅行結団式で学校紹介、グ ループごとに自主、研修の計画 を立てる。
	6/26(木) ～27(金)	根・福・実 6年	会津方面	学校行事 総合的な学習の時間	・合同修学旅行 ※移動費は各校で負担
	7/14(月)	根・福 4年	松森工場 他	社会科	・バスの中で交流(学校紹介等) ・2校混合のグループに分かれて、 施設内で課題解決学習を行う。
	9/17(水)	根・福・実・野 6年	東北学院大 泉キャンパス	体育	・バスの中で交流 ・陸上記録会に向けての合同練習
	10/6(月)	根・福・実 5年	トヨタ自動車 東日本 河北新報	社会科	・バスの中で交流(学校紹介等) ・3校混合のグループに分かれて、 施設内で課題解決学習を行う。
	10/20(月)	根・福・実 6年	天文台 ・博物館	理科 社会科	・バスの中で交流 ・3校混合のグループに分かれて、 施設内で疑問、発見を発表しあう。
	1/22(木)	根・福・実 5年	NHK 仙台放送局 ・県庁	社会科	・バスの中で交流 ・3校混合のグループに分かれて、 施設内で課題解決学習を行う。
③ 秋保小 馬場小 湯元小	5/29(木)	秋・馬・湯 6年	秋保小	総合的な 学習の時間	・修学旅行事前交流会で自己紹介、 グループごとに自主、研修計画 を立てる。
	6/5(木) ～6(金)	秋・馬・湯 6年	会津方面	学校行事	・合同修学旅行 ※移動費は各校負担
	6/19(木)	秋・馬・湯 6年	馬場小	総合的な 学習の時間	・修学旅行体験発表会でグループ ごとに体験を振り返り、全体で 発表し感想や意見を述べる。
	9/18(木)	秋・馬・湯 5・6年	湯元小	体育	・陸上記録会に向けての合同練習
	11/28(金)	秋・馬・湯 6年	秋保中 (小中連携)	学級活動	・秋保中ガイダンスで授業体験、 部活動見学、生徒会活動の紹介 などから中学生生活を知る。
	12/8(月)	秋・馬・湯 6年	秋保中 (小中連携)	総合的な 学習の時間	・秋保中の職場体験学習発表会に 参加し、中学生の発表を聞く。

平成 26 年度交流学習事業の実施内容一覧

実施校	日時	学年	会場	教科・領域	内容
④ 根白石中 住吉台中	5/26(月)	根・住 1・2・3年	住吉台中	部活動	・野球, ソフトボール, 女子テニス, 陸上, 吹奏楽の各部に分かれて練習を行う。
	6/3(火)	根・住 1年	住吉台中	音楽	・合唱曲をパートごと練習後, 学年全体で練習を行う。
	6/4(水)	根・住 1・2年	住吉台中	体育(1年) 音楽(2年)	・(体) ソーランについて知り, 動きの基本などを学ぶ。 ・(音) パートごと, 全体で練習。
	6/6(金)	根・住 1・3年	住吉台中	体育(1年) 音楽(3年)	・(体) 課題を確認しながらソーランの完成度を高める。 ・(音) パートごと, 全体で練習。
	6/30(月)	根・住 1・2・3年	住吉台中	音楽	・学年ごとに住中外部講師の指導を受ける。 ・お互いの合唱の仕上がりを聞く。
	10/17(金)	根・住 1・2年	住吉台中	体育 音楽	・ソーラン(住中), 剣舞・鹿踊(根中)を披露しあい, 互いの発表を鑑賞する。
⑤ 秋保中 南光台中	7/3(木)	秋・南 1・2・3年	南光台中	音楽	・学年ごとに学級紹介, 決意表明等を行い, 合唱を披露しあう。 ・学年ごとに体育でPA活動を行う。
	7/12(土)	秋・南 1・2・3年	市民会館	音楽	・合同合唱コンクール実施
	9/13(土)	秋・南 3年	南光台中	学校行事	・南光台中文化祭で展示発表, ステージ発表を行う。
	12/12(金)	秋・南 1・2年	南光台中	総合的な 学習の時間	・職場体験発表会で, 2年生は屋台形式で発表。1年生は南中2年生の発表を聞く。
⑥ 広陵中 折立中	5/27(火)	広・折 1・2・3年	折立中	特別活動 体育	・学年ごとにエンカウンター ・学年ごとに体育の授業を行い, 長縄跳び, フリースロー大会を行う
	6/27(金)	広・折 1年	折立中	音楽	・折立中の縦割りでの合唱練習に参加し, 指導を受ける。
	7/8(火)	広・折 1・2・3年	広瀬文化 センター	学校行事	・折立中合唱コンクールで広陵中全学年で合唱を発表する。 ・折中3年生の合唱を鑑賞する。
	8/29(金)	広・折 1・2・3年	折立中	特別活動	・合同でソーランを発表しあい, 感想を述べあったり, アドバイスしあったりする。
	11/14(金)	広・折 1年	広陵中	英語	・ALT中心にアクティビティを行い, 両校生徒で班を編成し, 協同しながら課題解決を行う。

平成25年度年間交流学習スケジュール

月	平成25年度事業				下線=幹事校		
	①生出小・坪沼小	②作並小・大倉小・上愛子小	③根小・福小・実小	④秋小・馬小・湯小	⑤根白石中・住吉台中	⑥秋保中・南光台中	⑦広陵中・折立中
4月							
5月	31日【1】T特活 4・5年 生出小			30日【1】B総合 6年 馬場小			
6月	10日【2】T特活 4・5年 生出小 13・14日【3】学行 4・5年 泉ヶ岳	18日【1】B総合 5・6年 作並小	21日【1】B国語・学活 6年 福岡小 27・28日【2】学行 6年 福島方面	20日【2】BT国語 6年 秋保小	04日【1】B音楽 1年 住吉台中 05日【2】B音楽 2年 住吉台中 25日【3】B音楽 3年 住吉台中 26日【4】B音楽 1年 住吉台中 28日【5】B音楽 2年 住吉台中		19日【1】B音楽 1・2・3年 折立中 27日【2】B音楽 1・2・3年 折立中
7月	12日【4】T特活 4・5年 生出小	5日【2】B総合 5・6年 大倉小	10日【3】B理科・社会 4年 天文台他		01日【6】B音楽 1・2・3年 住吉台中	03日【1】B音楽 1・2・3年 南光台中 13日【2】B音楽 1・2・3年 広瀬文化C	12日【3】B音楽 1・2・3年 広瀬文化C
8月							30日【4】B特活 1・2・3年 折立中
9月		18日【3】B体育・学活 5・6年 大倉小	18日【追加】B体育 5・6年 学院大	19日【3】B体育 5・6年 湯元小		14日【3】B学行 3年 南光台中	
10月	8日【5】B教科 4・5年 坪沼小		23日【4】B理科・社会 6年 天文台他 25日【5】B社会 5年 トヨタ自動車				
11月	26日【6】T教科 4・5年 生出小	15日【4】B体育・総合 5・6年 作並小		29日【4】BT外国語 6年 秋保中 小中連携			
12月		17日【5】BT外国語 6年 広陵中 3校交流・小中連携		13日【5】BT総合 6年 秋保中 小中連携		16日【4】B特活 1・2年 南光台中	
1月	意見交換会(実施校・対象校・教育センター・学校規模適正化推進室)						
		28日【6】B総合 5・6年 上愛子小 3校交流	21日【6】B社会 5年 NHK放送局				
2月							
3月							

生出小(H21～) 坪沼小(H21～) 作並小(H21～) 大倉小(H21～) 上愛子小(H25～) 根白石小(H21～) 福岡小(H21～) 実沢小(H23～) 秋保小(H22～) 湯元小(H22～) 馬場小(H22～) 秋保中(H22～) 根白石中(H22～) 住吉台中(H22～) 秋保中(H24～) 南光台中(H24～) 広陵中(H24～) 折立中(H24～)

確定
学校で手配

仙台市教育委員会事務局 総務企画部 学校規模適正化推進室
〒980-0811 仙台市青葉区一番町4丁目1-25
東二番丁スクエア 2階
電話:022-214-8432 FAX:022-264-4428
E-mail kyo019031@city.sendai.jp